

2023年度 職員学校評価アンケート

I 保育の計画性		A	B	C	D	無
1	幼稚園の教育理念や教育方針を理解している	17%	66%	17%	0%	0%
2	週・月案は園の方針、教育目標、教育課程、重点目標、幼児の実態などをもとに考えて作成している。	17%	67%	8%	0%	8%
3	幼児の声を聴きながら、主体的活動の展開に応じて環境を構成している。	50%	33%	17%	0%	0%
4	日々の保育の反省・評価は、その日のうちに行い、記録にまとめ、不安な点は周囲に確認して次に生かせるようにしている。	25%	50%	25%	0%	0%
II 保育の在り方、幼児への対応						
1	幼児の健康状況に目を向け、ケガを含め多少の変化も見逃さないようにしている。	33%	59%	8%	0%	0%
2	ヒヤリハットを活用し、園での活動や環境を怪我をするかも・・という視点で見よう心がけている。	33%	50%	17%	0%	0%
3	一人ひとりを大切にしながら、全体を把握し幼児同士の関わりを見ていくことができる。	33%	59%	8%	0%	0%
4	保育者主導でなく、幼児の主体性を大切に保育を行っている。	42%	58%	0%	0%	0%
5	環境による保育を意識し、幼児の興味や関心に基づいた保育環境を整えている。	25%	67%	8%	0%	0%
6	全園児に対して、クラスに関係なく幼児理解に努め、全職員で共通理解のもと対応するようにしている。	42%	42%	16%	0%	0%
7	地域交流や外部講師のレッスンにより、多くの体験を持つようにしている。	34%	44%	20%	0%	0%
III 教師としての資質や能力・良識・適正						
1	自らの挨拶、身だしなみ、整理整頓など日常の所作が幼児の手本となることを意識して整えている。	25%	67%	8%	0%	0%
2	教員全員と助け合い、人間関係を大切にしている。	34%	50%	8%	8%	0%
3	会議を含め、日常業務について、人任せにせず責任を持って発言したり取り組んだりしている。	0%	67%	25%	8%	0%
4	周囲に感謝の気持ちを持って働くことができている。	58%	34%	0%	8%	0%
V 研修と研究						
1	積極的に研修に参加するなど、幼稚園教諭として専門分野において常に向上心を持って取り組んでいる。	8%	75%	17%	0%	0%
2	これからの幼児教育の在り方や、自園の現状について認識し、問題意識を持つことができている。	0%	83%	17%	0%	0%
3	仕事とプライベートのバランスを取り、気持ちの切り替えをしながら、働くことができている。	33%	33%	33%	0%	0%
4	外部講師の指導を研究・研修材料にさせていただき、スキルアップするように心がけている。	30%	55%	15%	0%	0%
自由記述						
今年度は例年に比べ、職員同士がお互いに助け合おうとしたり、声を掛け合ったりする姿が増えた気がします。2024年度もフォローし合いながら、みなさまが風通しいいと思える環境でありたいと思います。						
今年一年とても楽しく保育を行えました。ありがとうございました。						
聖心学園幼稚園に就職できて良かったです。毎日仕事が楽しいです！						
行事の見直しなど話し合える時間があると良いと思います						
心の余裕を持って保育にあたっていきたい						
職員同士のコミュニケーションを大切に、協力して日常の保育や行事に取り組んでいる。子どもたち一人一人の気持ちや特性を理解し、大切にながら保育を行っていると思う。						

外部講師指導について

- 英会話 : 歌やゲームなどネイティブの先生と遊びながら異文化コミュニケーションを図ることができた。
- 体操 : 跳び箱、鉄棒、マットなど安全に楽しむ術を学ぶことができた。
また、集団ゲームは日常の遊びでも発展させながら楽しむ様子が見られた。
- 絵画 : 絵の具の使い方や技法を学び、のびのびと表現する楽しさを味わうことができた。